

医療・福祉関係者向け

令和4年度 自殺対策研修会

無料

長引くコロナ禍の影響により、近年、若者の自殺者数が上昇傾向にあります。このたびは、子ども、若者の自殺予防への啓発活動を行っている高橋聡美先生から、コロナ禍における若者のメンタルヘルスと自殺予防について事例を交えて、オンライン講演（ライブ配信）によりご教示いただきます。ぜひご参加ください。

日 時： **令和5年2月11日(土)午後2時～4時**（受付開始:午後1時30分）

会 場： 新潟テルサ 3階 大会議室 （新潟市中央区鐘木 185-18）

対 象： 医師，歯科医師，薬剤師，看護師，保健師，臨床心理士，民生委員など

定 員： 80名（先着順）

※ 講演会の視聴は、会場に集合された方のみとなります。

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、本研修会を中止する場合があります。

ご来場の際は、マスク(持参)の着用、手指の消毒をお願いします。発熱や咳等の風邪症状がみられる場合や新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、来場をご遠慮ください。

オンライン講演会

演 題 地域にできる自殺予防
～若者の自殺急増の要因と対策～

講 師 中央大学人文科学研究所 客員研究員
一般社団法人 高橋聡美研究室 代表
高橋 聡美 氏



□ 講師プロフィール

国立精神・神経センター国府台病院精神科病棟・心療内科病棟で看護師としてメンタルヘルスに長年関わる
2003年～2005年 スウェーデンでメンタルヘルス制度について調査
帰国後、宮城大学看護学部精神看護学領域で看護教育に従事する傍ら県内の自殺予防活動に着手
2012年 つくば国際大学精神看護学教授
2014年 防衛医科大学校医学教育部教授
2020年4月より中央大学人文科学研究所客員研究員
2021年5月 一般社団法人 高橋聡美研究室を設立

□ 著書等

『地域にできる自殺予防 基礎からわかるゲートキーパーの役割』 2022年5月
『大切な人を亡くした人の気持ちがわかる本』 2022年4月
『「死にたい」に現場で向き合う 自殺予防の最前線』 共著（対談収録） 2021年2月 など多数

主 催： 新潟市

共催（未定）： 一般社団法人新潟市医師会，一般社団法人新潟市歯科医師会，一般社団法人新潟市薬剤師会

後援（未定）： 新潟県臨床心理士会

※ 申し込み方法は、裏面をご覧ください。

本研修は、以下の制度の対象となります。(未定)

- 日本医師会生涯教育制度
1.5 単位 3 カリキュラムコード（略称：CC）
・「11 予防と保健」 ・「69 不安」 ・「70 気分の障害（うつ）」 ・「82 生活習慣」
○産業保健看護専門家制度 専門 1 単位

申し込み方法

下記の申込書で、こころの健康センターいのちの支援室まで F A X:025-232-5568
申し込み期間：令和5年1月16日（月）～ 2月3日（金）

- *先着順で、定員に達しましたら締切りとなります。予めご了承ください。
*参加可能な場合は、連絡いたしません。お断りする場合のみ、連絡いたします。
*キャンセルする場合は、事前にご連絡ください。TEL：025-232-5580



申 込 書

申し込み締切り：令和5年2月3日（金）

《送付文不要》

新潟市保健衛生部こころの健康センターいのちの支援室 宛



F A X : 025-232-5568

ふりがな 氏 名	所属機関	職 種	連絡先電話番号
			・勤務先 ・自宅 ・携帯

参加される理由・動機、講師への質問などがありましたら、下記にご記入ください。

○ 理由・動機

○ 質問

★「申込書」は、お1人につき1枚でお願いいたします。